

第2回 版画京都展実行委員会（総会）議事録

日時：2021年3月28日（日） PM1:00 ～ 3:00

場所：京都教育文化センター 202号室

京都府京都市左京区聖護院川原町4-13

TEL 075-771-4221

総会出席者：

【会員】 朝日みお、池内幹之、池本明代、伊藤尚子、片岡れいこ、川端千絵、
汾陽佐和子、坂爪厚生、田中康、ツツミアスカ、長瀬哲夫、野嶋革、
花原淳子、林葉子、日高理恵、廣田和子、三上景子、三田村直美、武蔵篤彦、
目良真弓 …………… (20名)

委任状提出者：

【会員】 赤司庸子、加藤恵、鎌田隆行、木村寿子、久保直美、越田美智子、児玉啓子、
小林隆之、近藤幸、斎藤修、酒井宣彦、清水博文、白井かずよ、神野茅生子、
鈴木正仁、武内由美子、武田あずみ、竹原仁子、千明、寺田一行、富永麻理、
ドモンコス紀子、中垣満、中山俊一郎、羽田多栄子、濱本澄江、福田和国、
ふじいみよこ古川元偉、松井康子、松岡恵子、松本智子、三根弘子、
三宅由里子、村井紳浩、山川孝子、山口剛史、吉本光生、若狭陽子… (39名)

【賛助会員】 神野明彦、鈴木浩二、中嶋眞知子、中村暢時、藤井英治 …… (5名)
(あいうえお順 敬称略)

議 題

1. 会員の動向について →特になし
2. 2020年度決算報告書 承認
3. 閉会展会計報告 承認
4. 閉会展の報告

○Part 1 ギャラリー恵風 (2021/1/19～24) <報告者 野嶋氏>

- ・来場数 100名程度
- ・武蔵氏が京都新聞社の取材を受け、閉会展の記事が掲載された。
- ・搬入搬出は3密を避け、担当者で滞りなく行った。

○Part 2 ギャラリーヒルゲート(2021/2/2～7) <報告者 三田村>

- ・ 1階では大きめな作品を、2階では小作品と京都十景の展示を行った。
- ・ 16点の作品の販売があり、約30万円の売り上げがあった。

○JARFO 京・文博 <報告者 片岡氏>

- ・ 来場者数 720名
- ・ 4点の作品の販売があった。
- ・ 3会場全てご覧いただいた版画ファンから、普段版画を親しまない子どもから大人まで、幅広く多くの方にご覧いただけた。大作が多く会場が狭く感じた。

5. 閉会后について

○KYOTO版画のホームページ (HP) について

- ・ 閉会日は本日(3月28日)で、議事録は今まで通りWEBに掲載すると共に、全会員に送付する。
- ・ ホームページは2年間残す。その間は閲覧可能。
- ・ 会員の名前は残してあるため、展覧会の出品の声かけ等があるかもしれない。

6. その他

○資金残高について

- ・ 当初は図書カード千円分を全会員(92名)に分配し相殺を考えていたが、後日JARFOの石田氏から苦言があった為、図書カードの配布は中止し、残金をJARFOに寄付する旨、緊急につき3役で変更、決定した。
- 恵風及びヒルゲートに対しては、閉会展の会場費を支払っており、JARFOには例年通り既に年会費(12万円)を納入済みであったが、更に閉会展費として残金を寄付するという事で承認された。

○閉会の挨拶状送付について

- ・ 国際展等に出資していただいた方々へ、武蔵氏の挨拶文を印刷したハガキを送付する。(約100名)

最後に総会出席の皆さんで、今日までの当会の歩みと20年間の想いを語り合い、集合写真を残して、閉会といたしました。

(文責：目良)